

お元気ですか



新屋敷事務所: JR円行寺口駅前 823-5878  
あぞの事務所: 846-2046 県議会 823-9524  
北本町事務所: 北本町1丁目13-1上雅ビル1F

## またかー 県幹部天下り先で『談合』 課徴金総額 8626 万円

### 困難ある子助ける、特別支援コーディネーター専任職員ゼロ

**県政 「独自性・危機感、弱い」**

9月議会や決算委員会の質疑を一部報告します。  
**原発汚染水、認識は国と同じ**

海洋放出させない対策の再検討について、知事は「現時点で海洋放出の中止や新たな方法の検討を改めて行う必要はない」と強弁、政府を擁護する姿勢。

**全国ワースト3位 専任職員ゼロ**

障害ある児童を支え、教員や保護者とも連携し、個々のハンデに寄り添った学びを調整する専門職が特別支援コーディネーターですが、高知県はこの役割を他の業務と兼務とし、専任配置をしていません。

**脱炭素社会をどう進めるのか**

再生可能エネの普及は、2030年度目標の61%を達成しているとし「学校を含め、県有施設への太陽光発電整備は50%以上を目指す」と答弁しました。

地域では売電型から自家消費型の再エネや木質バイオマス発電への関心も高まっています。しかし、県は家庭やバイオマスへの支援は消極的なままです。

**やっと「こども福祉避難所」増設か**

障害ある子たち、家族が安心して避難できる環境、場所はあるのか。との問いに、部長は現在、特別支援学校17校中8校が福祉避難所に指定されているとし「未指定の9校の内、6校について市町村と連携し指定に向け取り組む」と答弁しました。

**土木関連事業で談合発覚**

公正取引委員会から処分を受けた事業者は14者、うち排除措置命令は13者、課徴金命令は10者。

今後、入札制度の改革とペナルティ強化が検討されます。処分企業の多くに県の幹部職員が再就職しており、市民から「官製談合と同じやか」と声が寄せられています。再就職の在り方も問われる状況です。

## おたまじゃくし

## 緊迫！ 県内港「軍事利用」の動き

宿毛港・須崎港・高知港・龍馬空港

県議団「情報公開」申し入れ

自民党・岸田政権の安全保障戦略は「撃つなら撃つぞ」と先制攻撃を認める、軍拡路線。全国の大型港や空港を軍事利用できる特定重要拠点に指定する動きを進めています。高知県もその一つとして防衛省は10月23日に訪ねて来ました。県議団は県民に随時情報開示するよう、副知事に要請書を渡しました。



笑顔の「バンザイ!!」と拍手が響く。参議院補欠選挙は広田一さんが県民と一緒に勝利をつかみ取った。

スローガンの「自民党一強政治に風穴をあける」その通りの結果となった。あちこち「野党が勝った」「大差やか!」と喜びの声が届く。この勢いを止めずに知事選挙と市長選挙にも挑もう。両選挙とも野党は団結、自公勢力と真っ向勝負の歴史的な闘いとなる。お年寄りの年金を減らし続け、子ども達は教育ローンを背負う、その額10兆円。弱肉強食の自民党政治に物言えぬ県政や市政にさせてたまるか。今こそ、勇気をもって動く時だ。

知事選に出る米田稔さんは元共産党県会議員「頑張りゆうね」と皆をいつも励まし、優しく誠実な人、暖かい県政に変えて欲しい。そして日本共産党は初めて、岡崎誠也現市長を応援する。最大の理由は自民党直轄の市政にさせない為。県政と市政を長年取材してきた高知民報の記者は「市役所には、市民の声を聴き、一緒に考えるイズム（歴史）がある」と語る。岡崎市長の言葉、「市政の総仕上げ」、最後の挑戦を信じて。

## 無料 生活・法律相談会

11月19日 午前10時~12時  
新屋敷事務所 皿田幸憲・弁護士  
毎月・第3日曜日 開催中!

